

## 「全国こども陶芸展inかさま」で特別賞を受賞

子どもたちに、伝統文化である陶芸を通し、自由な創造力を発揮する場を提供することを目的に毎年開催している「全国こども陶芸展inかさま」が今年で17回を迎え、7月28日(金)に県陶芸美術館で表彰式が行われました。今回は全国から1,684点の応募があり、市内から8名の児童・生徒が特別賞を受賞しました。

### A部門 (小学1~3年生)

【県教育長賞】

ふくの 福野 裕悠さん (笠間小3年)

【県立笠間陶芸大学校学校長賞】

小澤 あゆさん (北川根小2年)

### B部門 (小学4~6年生)

【笠間市長賞】

くにや 國谷 光希さん (友部小6年)

【県立笠間陶芸大学校学校長賞】

池田 立陽さん (友部小6年)

【笠間日動美術館館長賞】

こじま 小島 大翔さん (友部第二小5年)

### C部門 (中学生)

【笠間市長賞】

やなか 谷中 葵泉さん (笠間中3年)

【笠間市教育長賞】

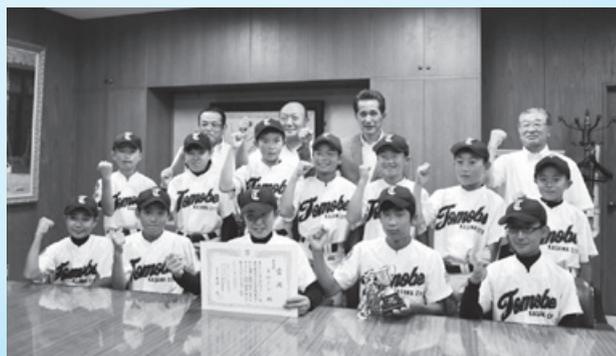
くぼ 久保 美羽さん (笠間中2年)

【笠間焼伝統工芸士会長賞】

すけがわ 助川 颯都さん (友部第二中1年)



前列(左から) 國谷さん、福野さん、小澤さん  
後列(左から) 助川さん、久保さん、小島さん



準優勝に輝いた友部リトルリーグの皆さん

## 友部リトルリーグが 東日本野球選手権大会で準優勝

8月5日(土)・6日(日)、牛久市牛久運動公園野球場で開かれた第12回東日本リトルリーグ野球選手権大会で、友部リトルリーグ(2年振り2回目の出場)が準優勝に輝きました。

大会には、東日本地区7連盟(北海道・東北・信越・北関東・東関東・東京・神奈川の各連盟)の各地区予選を勝ち抜いた代表8リーグが出場。1回戦は北海道代表・札幌白石リトルリーグ、準決勝は北関東代表・大宮リトルリーグに勝利

しましたが、決勝戦で東京代表・八王子リトルリーグに惜しくも敗れました。これからもチーム一丸となって全国大会出場を目指し、練習に励むとのこと。

## スポーツファイル

### 第5回笠間市 小学生ソフトボール大会結果

7月30日(日) 柿橋グラウンド

#### Aブロック

優勝 住吉子供会

準優勝 大原連合

敢闘賞 柿橋子供会

#### Bブロック

優勝 飛龍・宍戸小学校連合

準優勝 湯崎・長兎路子供会

敢闘賞 大空子供会

### 第39回県ソフトボール協会 加盟団体対抗親善 男子ソフトボール大会結果

7月23日(日) 神栖市多目的広場

#### Dブロック

優勝 大田町二ソフトボール



大田町二ソフトボールチームの皆さん

# まちの話題

## 全国一斉介護予防・健康増進キャンペーン

地域交流センターともべ「トモア」で7月9日（日）、茨城県理学療法士会主催の全国一斉介護予防・健康増進キャンペーンが開かれ、73名が参加しました。

「茨城県の宝を日本の宝へ！シルバーリハビリ体操」というテーマで、地域におけるリハビリ職の方の取り組みや活動に関する講話や、市シルバーリハビリ体操指導士による体操実演があり、参加者も一緒に体験しました。その他、県理学療法士会によるリハビリ相談会も行いました。

今後、関係機関と協力して、住民主体の介護予防普及を進めていく予定です。



嚙下強化のための発声練習



市長に目録を手渡す茨城・エコ・カルチャーの小林さん（左）

## 廃食油を新たな資源に再利用

NPO法人茨城・エコ・カルチャーから7月26日（水）、廃食油を再利用してつくるボイラー用燃料の販売に伴う協力金が市に贈呈されました。

市ではNPO法人、行政、農業協同組合、民間企業、大学等が連携して廃食油の回収とリサイクルシステムの仕組みづくりを行い、使い終わった天ぷら油などをボイラー用燃料へとリサイクルしています。廃食油を再生可能エネルギーとして利用することは、環境整備の一翼を担うことにつながります。

## 県宅建協会と空家バンク登録物件の媒介に関する協定締結

市では空家バンク制度を本年3月に策定した「空家等対策計画」に基づく施策と位置づけ、空家の円滑な取り引きを推進するため、7月28日（金）、公益社団法人茨城県宅地建物取引業協会と「空家バンク登録物件の媒介に関する協定書」を締結しました。

平成28年度に市内全域の空家を調査した結果、戸建の空家が1,000戸以上あることが分かり、今後も空家バンク登録物件の増加が予想されます。同協定の締結により、県宅建協会と連携しながら空家の利活用の促進および移住・定住者への増加へとつなげていきます。



空家バンク登録物件の媒介に関する協定書調印式

## 姉妹都市のボーイスカウトと交歓キャンプ



交歓キャンプを行った隊員の皆さん

7月22日（土）から24日（月）の3日間、岩間体験学習館で、ボーイスカウト笠間第一団の隊員55名が、姉妹都市である兵庫県赤穂市のボーイスカウト赤穂第一団の隊員35名と交歓キャンプを行いました。

交歓キャンプは昭和43年から始まり、今回で21回目を迎えました。開村式では、毎回キャンプの時に交換している「友情の像」の引き渡しを行い、23日（日）には、笠間市ゆかりの武道である合気道を体験するとともに、合気神社を参拝しました。このほか自作したペットボトルロケットを飛ばしたり、食事を一緒につくるなど、楽しい時間を通して交流を深めました。